



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 愛知時計電機株式会社

上場取引所 東名

コード番号 7723 URL <http://www.aichitokei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神田 廣一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 杉野 和記

TEL 052-661-5151

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	30,118	△7.4	1,018	△14.9	1,323	△0.8	928	42.4
25年3月期第3四半期	32,511	13.8	1,196	△23.7	1,334	△19.8	652	△3.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,426百万円 (69.9%) 25年3月期第3四半期 840百万円 (37.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.08	17.99
25年3月期第3四半期	13.95	13.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	42,443	20,923	48.5	400.71
25年3月期	43,787	20,103	45.0	384.07

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 20,570百万円 25年3月期 19,716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	5.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の第2四半期末配当金の内訳は、普通配当4円50銭、記念配当1円です。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,700	△4.2	2,530	5.2	2,760	4.6	1,900	10.7	37.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	51,400,000 株	25年3月期	51,400,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	65,504 株	25年3月期	64,751 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	51,334,747 株	25年3月期3Q	46,735,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や日銀による金融緩和政策の効果により、金融市場においては円安・株高が進行する中で、企業業績や雇用情勢は改善傾向が見られるなど、景気は緩やかに回復基調を継続いたしました。しかしながら、円安に伴う輸入原材料の価格上昇や平成26年4月からの消費税増税、また、アジアを中心に海外経済の下振れリスクなど景気に対する減速懸念もなお存在するなど、先行きに関しては依然として楽観視できない状況も続いております。

当社グループを取り巻く環境は、民間設備投資、新設住宅着工数、公共関連投資などの指標はいずれも回復傾向にあります。これらの当社グループの事業への寄与はまだ限定的であり、今後も慎重に注視すべき状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、前年度からスタートした5ヵ年計画、Aichiグループ「中期経営計画2016」に基づき、ものづくり改革の推進による「基盤事業の収益向上」に努め、収益構造の変革や成長路線への進展のため「工場市場・グローバル市場での売上拡大」などに取り組んでまいりました。

その結果、海外輸出や民需センサー・システム機器の売上が増加するなど一定の成果を上げることができました。しかしながら、ガス関連機器分野では当年度がプロパンガスメーターの需要ボトム期に当たること、水道関連機器分野では前年度下期から選別受注を推し進めていることなどから、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比7.4%減収の301億1千8百万円となりました。

利益面につきましては、減収の影響をコストダウンの効果や売上製品構成の好転により概ね吸収できたものの、原材料価格の上昇や諸経費の増加の影響により、営業利益は前年同期比14.9%減の10億1千8百万円となりました。なお、経常利益は為替差益が寄与し、前年同期比微減の13億2千3百万円となりました。一方、四半期純利益は「ものづくり体制の強化」の一環として実施した、本社工場への生産集約化に伴い、遊休不動産の売却などを行ったため、特別利益が増加したことなどにより、前年同期比42.4%増益の9億2千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における四半期連結貸借対照表の前連結会計年度末比増減は以下のとおりとなりました。

流動資産は、22億4千万円減少し、239億5千6百万円となりました。これは、現金及び預金が3億2千4百万円増加しましたが、売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が25億2千3百万円減少したことなどによります。固定資産は、8億9千6百万円増加し、184億8千6百万円となりました。これは、主に有形固定資産が10億4千4百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、13億4千4百万円減少し、424億4千3百万円となりました。

負債は、21億6千4百万円減少し、215億1千9百万円となりました。これは、長期借入金が増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が増加し、短期借入金が増加したことや、支払手形及び買掛金が減少したことなどによります。

純資産は、配当金の支払いはあったものの、四半期純利益の計上や、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、8億2千万円増加し、209億2千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月1日付「平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,299	5,623
受取手形及び売掛金	12,210	9,687
有価証券	36	70
製品	836	864
仕掛品	6,297	6,917
原材料及び貯蔵品	205	158
その他	1,314	637
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	26,197	23,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,875	4,436
その他	4,924	3,407
有形固定資産合計	6,799	7,843
無形固定資産		
	275	233
投資その他の資産		
投資有価証券	7,005	7,261
その他	3,548	3,169
貸倒引当金	△38	△21
投資その他の資産合計	10,515	10,410
固定資産合計	17,590	18,486
資産合計	43,787	42,443
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,708	5,453
短期借入金	3,559	2,846
1年内返済予定の長期借入金	4,703	421
未払法人税等	827	221
役員賞与引当金	45	30
その他	3,058	2,327
流動負債合計	18,901	11,300
固定負債		
長期借入金	255	5,736
退職給付引当金	4,090	4,088
資産除去債務	5	5
その他	432	389
固定負債合計	4,783	10,219
負債合計	23,684	21,519

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,218	3,218
資本剰余金	313	313
利益剰余金	14,180	14,523
自己株式	△18	△18
株主資本合計	17,693	18,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,008	2,437
為替換算調整勘定	14	96
その他の包括利益累計額合計	2,023	2,533
新株予約権	40	63
少数株主持分	345	289
純資産合計	20,103	20,923
負債純資産合計	43,787	42,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	32,511	30,118
売上原価	25,399	22,911
売上総利益	7,112	7,207
販売費及び一般管理費	5,916	6,188
営業利益	1,196	1,018
営業外収益		
受取配当金	127	140
為替差益	56	203
その他	116	134
営業外収益合計	299	478
営業外費用		
支払利息	69	71
その他	92	102
営業外費用合計	162	174
経常利益	1,334	1,323
特別利益		
固定資産売却益	43	326
投資有価証券売却益	—	177
環境対策費戻入益	—	38
特別利益合計	43	541
特別損失		
投資有価証券評価損	108	96
移転関連費用	—	189
特別損失合計	108	286
税金等調整前四半期純利益	1,269	1,578
法人税、住民税及び事業税	408	428
法人税等調整額	139	234
法人税等合計	547	662
少数株主損益調整前四半期純利益	722	916
少数株主利益又は少数株主損失(△)	70	△12
四半期純利益	652	928

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	722	916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118	429
為替換算調整勘定	△0	81
その他の包括利益合計	117	510
四半期包括利益	840	1,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	769	1,439
少数株主に係る四半期包括利益	70	△12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。